

CMS機能要件一覧表

重要63項目
加点49項目

対応欄
○・・・対応済み又は代替案で同等に対応
△・・・代替案で一部対応
×・・・対応不可

1. CMS(基本情報)				
項目	内容	要求区分	対応欄	備考・代替案
1	CMSの導入を前提としたホームページの構築または改修の実績を有する製品で400床以上の病院の採用実績があること。	重要		
2	CMS利用にあたって、各職員のPC端末に、特別なアプリケーションなどをインストールする必要が無いこと(ウェブブラウザから利用できること)。	重要		
3	各職員のPC端末からInternet Explorer及びChromeを通じ、ID・パスワード認証でCMSにログインできること。	重要		
4	閲覧者の利用する端末の機種、OS、ブラウザ、通信回線などの利用環境に依存することなく、ホームページを閲覧できること。	重要		
5	閲覧者が画面をA4縦型印刷する際、ブラウザやOSに関わらず内容が損なわれることなく印刷できること。	重要		
6	サイト全体を統一したデザインで管理できること。	重要		

2. CMS(ページ作成機能)				
項目	内容	要求区分	対応欄	備考・代替案
7	生成されるコンテンツデータ(ページ)については、HTML1.0Transitional、XHTML1.0Strict以上またはHTML5のいずれかの規格に準拠し、Web標準に配慮した文書構造を持つこと。	重要		
8	UTF-8の文字コードに対応すること。	重要		
9	文字の拡大縮小表示機能を有すること。	重要		
10	背景色、文字色を切り替える機能を有すること。	重要		
11	任意に閲覧中のページを読み上げる機能を有すること。	加点		
12	ページに添付ファイルを掲載する場合はファイル容量、ファイルの種類が自動で表示されること。	加点		
13	リンク先が外部サイトの場合は外部サイトであることを明記すること。	加点		
14	CMSで利用するテンプレート等は、JIS X8341-3:2016に配慮すること。	重要		
15	編集中のページについてJIS X8341-3:2016に示されたアクセシビリティをチェックし、問題がある場合には注意喚起を行うこと。	重要		
16	実際に公開される画面に近い形で本文の入力が可能なこと。	重要		
17	ページのタイトルとは別に新着情報やお知らせなど、一覧ページに表示する一覧用タイトルの設定ができること。	加点		
18	ページごとにdescriptionの指定を行えること。	加点		
19	コンテンツの要約文章を登録できること。	加点		
20	見出しの設定が容易にできること。	重要		
21	箇条書きの設定が容易にできること。	重要		
22	テーブルセルの結合、解除が容易にできること。また、テーブルセルの結合方向を上下左右に指定またはExcelで作成した表を貼り付けることができること。	重要		
23	テーブル見出し、行見出し、列見出しを容易に設定できること。	加点		
24	Word、Excelデータをコピー＆ペーストできること。この際、アプリケーション固有のタグは削除されること。	加点		
25	テンプレート等を使用し、コンテンツが統一したデザインになること。	重要		
26	ページ作成時に公開日・終了日の各種設定を行えること。	重要		
27	ページ作成時に必須入力箇所が未入力であった場合は警告が表示されること。	加点		
28	入力項目の説明機能を有すること。	加点		

29	ページの作成・公開	作成途中のページを一時的に保存し、再ログイン後に編集を再開できること。	加点		
30		コンテンツ作成者が、公開開始日・公開終了日を入力することで、指定した日時にコンテンツの自動更新ができること。	重要		
31		公開期間を時間単位で設定することができ、随時の手動アップロードも可能なこと。また、公開終了を無期限とすることができること。	重要		
32		公開中のページを非公開にする場合は、非公開にすることでリンク切れとなるページを警告として表示すること。	重要		
33		各ページに公開日および最終更新日が自動的に表示されること。ただし、任意の日付に置き換えができること。	加点		
34		同一ページを同時に複数人で編集している場合に警告を表示し、編集できないこと(排他制御)。	加点		
35		ページの内容をそのまま別ページとして複製できること。	加点		
36		ページ公開と連動して、あらかじめ指定されたTwitter、Facebookへ自動投稿ができること。	加点		
37		テンプレート等を使用することで、専門知識を持たない一般的な職員でも編集ができ、見出しや段落、表等がタグの知識を持たなくても容易にコンテンツに反映できること。	加点		
38		Microsoft Wordと同様のツールバー機能があること。	加点		
39		ページのレイアウト及びコンテンツはコピーして再利用ができること。	重要		
40		検索サイトで上位にコンテンツを表示させる機能(SEO)対策として、検索用キーワードを容易に設定できること。	重要		
41		ページ編集画面から入力データの失われる可能性がある画面へ遷移する際に、そのまま留まるか遷移するかを確認メッセージを表示・非表示の選択ができること。	加点		
42		Word、Excelデータから取り込んだ(もしくはコピー&ペーストした)表は、再編集できること。	重要		
43		表を新規で作成できること。行や列の追加・削除、見出しセルの設定、幅の指定等が、ソースコードを直接編集することなく、容易に操作できること。	加点		
44		クライアント端末にソフトをインストールすることなく、画像のリサイズ、トリミング、解像度の変更等、画像の編集機能があること。	加点		
45		すでに公開されているコンテンツを未来の日付で更新する場合は、現在のコンテンツを直接編集し日時設定することで、予定の日時にコンテンツが自動更新されること。	重要		
46		ページを公開サーバから削除する際、トップページ等に表示された文章とリンクが自動削除されること。	重要		
47		ページを公開サーバから削除する際、HTMLファイルだけでなく、付属する画像ファイルやPDFファイル等も同時に公開サーバから自動削除できること。	重要		
48		その際、対象の画像やPDF等のファイルが、削除対象ではないページからリンクされた状態にある場合、サーバ上に残ること。	加点		
49	公開が終了したページは再利用できるようにサーバに保存できること。	重要			
50	CMSサーバに保存されているページを一覧から選択・複写し、新規ページを作成できること。	重要			
51	公開が終了したページの一覧を表示でき、一括又は選択してCMSサーバから削除できること。	加点			
52	プレビュー	ページの公開イメージを、作成の各段階で容易にプレビューできること。また、プレビュー画面からは、容易な操作で作成画面等に戻れること。	重要		
53		コンテンツ作成時に、当該コンテンツからのリンクをたどる形で内部リンク先のコンテンツも含めてプレビューできること。	加点		
54	フォルダ	フォルダの階層に制限がないこと。	重要		
55		ある階層下のフォルダを別階層下に移動できること。	加点		
56	カテゴリ設定	ページ作成時に容易にカテゴリの設定を行えること。	重要		
57		階層を持ったカテゴリの作成が可能であり、カテゴリごとのページ一覧を生成すること。	加点		
58	画像・添付ファイル	簡易な操作でクライアント端末やCMSサーバ上にある画像を掲載・参照・変更できること。	重要		
59		登録可能な画像は、JPEG、GIF、PNGを必須とすること。	重要		
60		画像に説明やリンクをつけられること。	重要		
61		ページにWord、Excel、PDF等の各種文書ファイルをリンクできること。	重要		
62		添付ファイルの表示名は容易に設定が可能なこと。	加点		

63		リンクした文書ファイルの種類 (Word、Excel、PDF等)、サイズの表記が自動で挿入されること。	加点		
64		ファイルの容量の制限ができること。	加点		
65		画像は上限サイズが指定でき、上限を超えた画像は自動的にリサイズされること。	加点		
66		添付ファイルの種類に応じたアイコン画像の設定が可能なこと。	加点		
67	リンク	リンク先を表示する際、別ウィンドウで開く設定が可能であること。	重要		
68		内部リンク・外部リンクを容易に設定できること。	重要		
69		内部リンクは、一覧等からリンク先を選択するだけで容易に設定できること。	加点		
70		公開前 (未承認) のページに対してリンク設定ができること。(新規に作成したコンテンツのアドレスが公開前に確認できること。)	加点		
71		ファイルの格納場所や、ファイル名が変更された場合等、リンクに関わる変更があった場合には、自動的に該当するリンクが修正されること。	重要		
72		コンテンツ公開開始時に、パンくずリスト等のリンクが自動生成され、公開終了時にそれらが自動削除できること。	加点		
73		内部リンク・外部リンクのリンク切れをどの部分にリンク切れがあるか視覚化して確認できること。	加点		
74	動画	CMSで作成するページ内に、YouTube等に掲載された動画を埋め込み再生できること(タグ等による映像の埋め込みに対応できること)。	重要		
75	サイトマップ	サイトマップを自動生成でき、再編集できること。	重要		
76	スマートフォン対応	スマートフォン用のページのプレビューができること。	重要		
77		PC用ページの作成時にスマートフォン用ページを自動で作成すること。	重要		
78		レスポンシブウェブデザインによるスマートフォン対応を行うこと。	重要		
79		スマートフォンページからパソコン用ページへの切り替えボタンを自動生成できること。	重要		

3. CMS(自動更新、自動生成機能)

項目	内容	要求区分	対応欄	備考・代替案
80	更新した情報を、公開日順により「新着情報」としてトップページに表示できること。	重要		
81	トップページの「新着情報」の掲載件数を超える新着情報は、一覧ページとして別途表示可能であること。	加点		
82	新着情報に表示するタイトルを、コンテンツのタイトルとは別に設定できること。	加点		
83	新しい情報は一定期間「New」アイコンなどを表示できること。	加点		
84	パンくずリスト	各ページにパンくずリストを自動生成できること。	重要	
85	ナビゲーション	カテゴリー一覧やページ一覧などのナビゲーションを自動生成できること。	重要	
86		Googleにクロールさせるためのサイトマップ用ファイルを自動で作成・更新できる機能を有すること。	重要	
87	RSS出力	サイト全体、あるいはカテゴリーごとの新着情報をRSSフォーマットで出力できること。	重要	
88	イベントカレンダー	作成されたページを内部リンクとして埋め込み表示できるイベントカレンダーを作成できること。	加点	

4. CMS(付加機能)

項目	内容	要求区分	対応欄	備考・代替案
89	アンケート機能(入力フォーム機能)	テキストエリア、ラジオボタン、チェックボタン、リストボックスを自由に配置したアンケート(入力フォーム)ページを作成できること。(APSサービス可)	重要	
90		SSLに対応したアンケート(入力フォーム)を容易に作成できること。(APSサービス可)	加点	

91		アンケート結果を集計する機能があり、途中集計や集計された結果をCSVファイル等で保存・出力できること。(APSサービス可)	加点		
92	FAQ機能	テンプレート等を用いてよくある質問(FAQ)ページを容易に作成・更新・削除できること。	加点		
93		CSVによる一括登録ができること。	加点		
94	広告管理機能機能	期間を指定し、広告バナーの掲載管理が可能なこと。	加点		
95	外国語翻訳	英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語の3カ国以上の言語に対する自動翻訳システムを導入すること。	重要		
96		別に作成した、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語のテキストデータをCMSに取り込んで、正常に表示できること。	加点		
97	アクセス解析機能	Googleアナリティクスなどの導入によりトップページ、各ページ単位、バナー単位でクリック数を集計し、解析結果は、CSVファイルなどで保存・出力できること。	重要		
98		閲覧者の使用するブラウザ・OS・モニタサイズが集計できること。	加点		
99		閲覧者の検索キーワードを集計できること。	重要		
100	サイト内検索	サイト内検索ができること。	重要		
101		キーワード完全一致の検索だけでなく、表記の違いがあっても検索結果が表示される同義語検索機能が備わっていること。	重要		
102	ふりがな機能	ページの表示内容にルビを振る機能を搭載していること。	加点		

5. CMS(サイト管理機能)

項目	内容	要求区分	対応欄	備考・代替案
103	権限権利	ユーザーごとに操作権限の及ぶ範囲を設定することができること。	重要	
104		管理者がすべてのコンテンツについて即座に公開・非公開・編集・削除できること。	重要	
105	ユーザー管理	ページの公開、削除といった履歴をログとして残せること。	重要	
106		管理者は、CMSの管理画面上でユーザー情報の修正、追加、削除が行えること。	重要	
107	災害管理	災害発生時など、トップページの目立つ位置に緊急情報を表示できること。	重要	
108	承認機能	コンテンツの承認機能を有すること。	重要	
109		権限を与えられた承認者、並びに公開責任者は、承認依頼を受けたページを上書き編集できること。	加点	
110	その他	管理可能なテンプレート数に上限がないこと。	重要	
111		テンプレートの修正があった場合、該当テンプレートを使用している全てのページを自動更新できること。	加点	
112		サイトに登録されている全コンテンツの一覧をCSVで出力できること。	加点	